

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第3回 庄内小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年11月11日（金）9：00～12：00

2 場 所 庄内小学校 家庭科室 及び 体育館

3 あいさつ（校長、委員長）

○（校長）先月は感染防止対策を講じながら、これまでに近い形で運動会を開催することができた。PTA役員さんや委員さんのご協力をいただき、思い出しに残る良い運動会となつた。また、校庭にある庄内小のシンボルであるユリノキ（三重樹木100選に選ばれている）の修復に関して、庄内地区地域づくり協議会の皆様にご協力をいただいた。いつも学校教育に協力的なPTAや地域の皆様に感謝している。今回は3年ぶりの庄内祭となる。感染防止対策として参観者を入替制にしたり、体育館での学年別学習発表として時間の短縮を図ったり、以前とは違う形での開催となるが、みんなで楽しみたい。子どもたちの様子を見ていたとき、感想を聞かせていただきたい。

○（委員長）新型コロナウイルス感染症が再び増加している。学校は感染防止に努めながら、普段の生活に戻せるようになんばつもらっている。今後も応援お手伝いをさせていただこうと思う。今日の庄内祭で子どもたちが集まる姿を久しぶりに見る。保護者の皆様も楽しみにしていることだろう。以前のような大々的な開催とはいいかないが、まずは体育館で各学年の発表を見るということから始めていけばいいと思う。

4 学校関係者評価について（校長）

4つの評価項目について成果と課題をまとめたので、それに対する評価と改善点についてお聞かせ願いたい。（12月2日までに提出願いたい）

○学力向上について

「書く活動」「伝え合う活動」として日記を書く活動、感想等子どもたちが書いたものを掲示して見合う活動に取り組んだ。それにより、「書くこと」に慣れてきた。算数の授業ではTT（二人の教師で授業を行う）や少人数教育（留熟度に合わせて二つに分けて授業を行う）を取り入れたところ、学習意欲が高まり休み時間に分からないところを、教師にききに来る児童の姿が見られるようになった。「家庭学習時間」「読書時間」については、2極化が課題。

○ICT活用

全学年でタイピング練習の時間を取り入れた。端末を使って文章を作り、文集にしたりする活動ができた。端末を使うことに慣れ、やや新鮮さがなくなっているようでもあるため、今後、もっと効果的な活用方法を考えていく。